

セキュリティ事故体験ゲーム



2020年〇月〇日

1. セキュリティ事故体験ゲーム

- テーブルでのグループワーク様式による体験型の**セキュリティ事故演習**です。
- セキュリティ事故に関連する事象が複数発生する中で、**チームで協力して事象分析や対応方針を検討するゲーム**です。



プレイヤー
1テーブル:5~7名

対応方針の検討

2.セキュリティ事故体験ゲーム実施の狙い

- インシデントに対する**問題意識**を**参加メンバー間で共有**する。
 - － メンバー間での意識の差異を洗い出すとともに、正しい知識を共有する。
- **トリアージ（対処の優先順位付け）**を体験する。
 - － 同時に複数の事象が発生した際、どのように考え、判断すべきか学習する。
- **実際にセキュリティ事故が発生したときに、学校現場と教育委員会／教育センターと連携して対応するイメージを持つ。**

3. 実施に当たっての前提条件①

沖縄県総合教育センター 公立小中学校・県立学校

- ・ USBメモリの使用について

業務用PCでのUSBメモリ利用は制限されている。

にもかかわらず、自宅で個人USBメモリを使って業務を行うことがある。

- ・ クラウドサービスなどの利用について

教員は校務用のメールアドレス(Office365)を用いて、普段から業務で利用している。

教員は自宅でOneDriveの利用や校務のメール(Office365)を受信可能である。

教員は自宅業務が可能なように、OneDriveに個人情報以外の業務データを保存することもできる。

学校では生徒がOffice365のアカウントを持っており、授業等でサービスを利用している。

- ・ ID・パスワードについて

総合教育センターから配布される。目につく場所に貼っている教員も存在する。

3. 実施に当たっての前提条件②

沖縄県総合教育センター 公立小中学校・県立学校

- ・ PCの使用状況について

不特定多数の職員が使用できる共用PCが各学校に存在している。
台帳に記載されていない野良PCや無線アクセスポイントが存在している。

- ・ 生徒の個人情報の取り扱いについて

教員の中には、私物デバイスに生徒の写真等を保存している先生が存在する。

- ・ その他

学校内（職員室、体育教官室など）の各部屋は生徒の出入りが比較的容易な状況にある。

3. 実施に当たっての前提条件③ ～役割～

役職	内容
校長	最高責任者。関係機関（教育委員会、IT教育センター）への報告、対外向けの発表（保護者、PTA、マスコミ、職員会議等々） ※グループ検討後、保護者への説明・報告を想定した発表を行って頂きます。
教頭	学校の運営に関する責任者。教育委員会への報告書作成、ネットワーク管理委員会開催、対応協議、職員への周知 ※ディスカッションのとりまとめ、進行の役割
教務主任	初期対応、インシデントの調査と現状把握を行う。 ※校長発表用のワークシートを記入する役割
情報担当者	初期対応、インシデントの調査と記録、業者やヘルプデスクへの連絡 ※情報機器の管理・運用ポリシーなどの観点から発言を行って頂きます。
教員	初期対応を行う。 ※メモ用のホワイトボードに意見の記入を行います。

6人テーブル：情報担当者：2人

7人テーブル：情報担当者、教員：2人ずつ

ゲームの実施方法

実際にインシデントが起きた際の行動を
基に、ゲームの流れを理解しましょう。

進め方：(1)事象の推測→ (2)対応の検討

これから各テーブルに、1枚ずつ「発生するイベント」が記載された用紙が配布（計3枚）されます。記載されたイベントの内容から



- ・どのようなインシデント/セキュリティ事故が発生している？
- ・なぜ、このようなイベントが発生した？

について、グループで討議し背景を含むシナリオを予測してください。
(後程、インシデント全貌をお伝えして答え合わせを行います。)

※まずは(1)イベントの背景にある事象や原因(なぜ?)に
着目してディスカッションを進めてください。



※時間をおいて、2枚目、3枚目が配布されます。

3枚すべてが揃い、事象の推測が整理できた後、
(2)どのような行動をとるべきかを考えます。

先に行動を
考えがちですが、
まずは、しっかり事象に
ついて考えましょう！

ホワイトボードの使い方(例) → ワークシートに整理

1. インシデントの分析
- ・具体的に何が起きている？

- ・-----
- ・-----
- ・-----

- ・原因／背景(なぜ??)

- ・-----
- ・-----
- ・-----

2. アクション(初動で対応すること)
- ・学校現場で

- ・-----
- ・-----
- ・-----

- ・保護者など対外的に

- ・-----
- ・-----
- ・-----

具体的な実施内容) 優先度の高いアクションを選ぶ

検討した初動対応について、

今すぐには**2**アクションしか実行できません。

チームで考えたアクションプランに沿っており、かつ
優先度が高い(最初に実施しておきたい)アクションを
「アクションシート(行動の項目)」の中から2つ選択してください。

<p>アクションプランに一番近いアクションカードを選択してください。</p>	<p>(選んだアクションカードを記入してください)</p>
--	-------------------------------

なお、配布されている「アクションシート」内に適するカードが存在しない場合には、オリジナルの「アクション内容」を作成しても構いません。その際、「なぜ、そのアクションを選んだのか?」も必ずアクション決定シート(ワークシート下部)に記載してください。

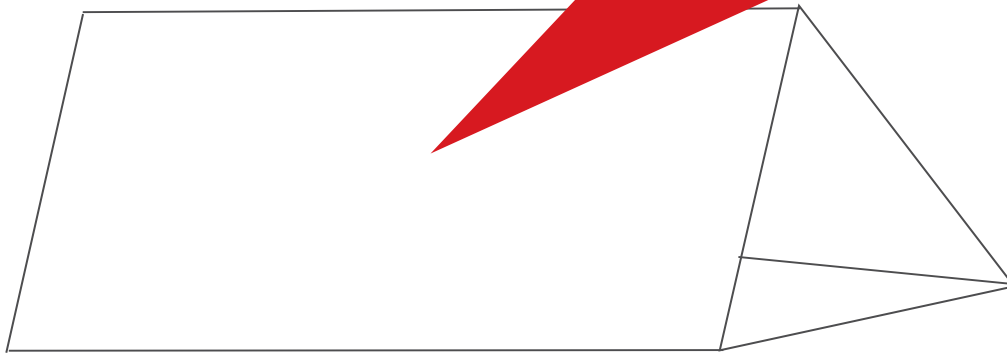
全体の時間配分

Step	実施内容	目安時間	
		1回目	2回目
0	～ 各テーブル内で自己紹介を行ってください。～ その後、 役職を決定 してください（話し合いやじゃんけんなど）。	10分	（なし）
1	カード1枚で事象想定し、 事故シナリオ を考える。	2.5分	2.5分
2	カード2枚で事象想定し、 事故シナリオ を考える。	2.5分	2.5分
3	カード3枚で事象想定し、 事故シナリオ（発生原因など） を考える。 ホワイトボードにも記入 してください。	15分	15分
4	セキュリティ事故の状況から、 初動対応を検討 する。 ホワイトボードにも記入 してください。	10分	10分
5-1	検討した行動や対策を踏まえて、初動対応として取るべき行動で優先度が高いものを アクションシートから、2つ選ぶ 。	計15分	計15分
5-2	校長先生の＜発表準備＞を行ってください。 ホワイトボードの内容をワークシートに整理 してください。		
	各テーブル発表 （校長先生の役の方）× テーブル数	各3分 （計 分）	各3分 （計 分）
http://stopwatchtimer.yokochou.com/timer.html		合計 約 分	約 分

それでは、ゲームをスタートしたいと
思います。
まずは、
各自の「役割」を決めてください！

ネームプレート

シナリオ毎に役職と、学校名：お名前を記載する
→ガムテープの名札と、固定の役職プレート



イベントシート配布 (シナリオ○)

ファシリテーターから
1枚目のイベントシートが
配布されます。

アクションシート ※特に優先して対応する2つを選びます。

※No.24と25の「自由記述」は、アクションシートに表記されている事項以外で、思いつく対応があれば記入してください。

種別	No.	タイトル/アクション内容
調査	01	聞き取り調査を行う
調査	02	情報の流出元を調査する
調査	03	SNSサイトにアクセスして事実確認を行う
調査	04	SNSサイトに削除要請を行う
調査	05	問合せ者に事実確認を行う
対処	06	不審メール受信端末の初期対応を行う
対処	07	ウイルス検索を行う
対処	08	パスワードを変更する
対処	09	教育委員会及び保護者等へ説明する
対処	10	保護者向けの応対マニュアルを作成する
対処	11	マスコミ向けの応対マニュアルを作成する
対処	12	情報セキュリティ・ネットワーク管理委員会を開催する
対処	13	画面に表示された金額を支払う

種別	No.	タイトル/アクション内容
連絡	14	校長、教頭へ報告する
連絡	15	保守会社に連絡する
連絡	16	警察に盗難届を提出する
連絡	17	教育委員会／教育センターに連絡する
連絡	18	職員会議で共有する
事後	19	ID・パスワードの管理方法を改善する
事後	20	クラウドサービスに関する規定を確認する
教育	21	生徒に情報モラル教育を行う
教育	22	教職員に不審メールの注意喚起を行う
教育	23	ID・パスワードの管理方法を改善する（ふせんに記載、貼らないなど）
自由記述	24	
自由記述	25	